

イラストと写真で読み解く秘宝の謎！ 好奇心を刺激する、禁断の書籍

絶対に見られない世界の秘宝99 コンパクト版

テンプル騎士団の財宝からアマゾンの黄金都市まで

著者：ダニエル・スミス／発行：日経ナショナル ジオグラフィック

日経ナショナル ジオグラフィック（代表：滝山晋、所在地：東京都港区虎ノ門）は、
『絶対に見られない世界の秘宝99 コンパクト版 テンプル騎士団の財宝からアマゾンの黄金都市まで』を
7月19日（火）に発行しました。

本書は、「王室や貴族の秘宝・財産」「貴重な絵画や文学、音楽などの芸術作品」「古代の文明や都市、
中世の町や村」「特殊な技術や知識、企業秘密」などなど、戦争や災害、盗難や事故などで失った大切な
人類の財産である世界の秘宝99点を、約170点の写真や図解で紹介し、もう二度と見ることでできない失
われた財産の謎と、秘宝探索の手がかりに迫るビジュアル書籍です。

秘宝が失われるまでの秘話や搜索の手がかり、驚くべき逸話、信じ難い陰謀説など秘宝にまつわるス
トーリーが満載です。「絶対に見ることができない」と言われると、つい見たくなくなってしまふ、好奇心を
刺激する禁断の一冊です。

※本書は2015年7月に発行した「絶対に見られない世界の秘宝99」を改題し、仕様を変更したものです。



絶対に見られない世界の秘宝99 コンパクト版

テンプル騎士団の財宝からアマゾンの黄金都市まで

ダニエル・スミス 著／小野智子、片山美佳子 訳／2022年7月19日

発行／定価 2,090円（10%税込）／256ページ／

193mm×148mm／ソフトカバー／日経ナショナル ジオグラ
フィック 発行

【収録している主な世界の秘宝】

キャプテン・キッドの財宝／ロマノフ家のイースターエッグ／
海賊“黒ひげ”の略奪品／インドの巨大ダイヤモンド／マリー・アントワ
ネットの逃亡資金／Q資料／ダマスカス鋼の製法／死海文書「銅の
巻物」／テンプル騎士団の財宝／レンドルシャムの森の事件簿／
アトランティス大陸／海底の核爆弾／ほか99話を収録

商品のご案内 <https://nationalgeographic.jp/atcl/product/22/061500024/>
Amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4863135432>
楽天ブックス <https://books.rakuten.co.jp/rb/17191552/>

- 戦争、革命、盗難、災害などにより、二度と目にすることができなくなった人類の財産
ともいえる世界の秘宝や財宝、美術品など99点を紹介。
- 約170点の写真や図解で、失われるまでの秘話と搜索の手がかりを解説。時空を超えて、
秘密のヴェールに包まれたミステリーを徹底的に物語る！

【報道関係からの問合せ先】 日経ナショナル ジオグラフィック 広報事務局
株式会社リリオ 担当：仁地（にんち）TEL：03-6438-9195 090-2226-6459 ninchi.mikito@lirio.biz

絶対に見られない世界の秘宝99 コンパクト版

テンプル騎士団の財宝からアマゾンの黄金都市まで

7月19日発売/日経ナショナル ジオグラフィック

17 Treasure of the Knights Templar

テンプル騎士団の財宝

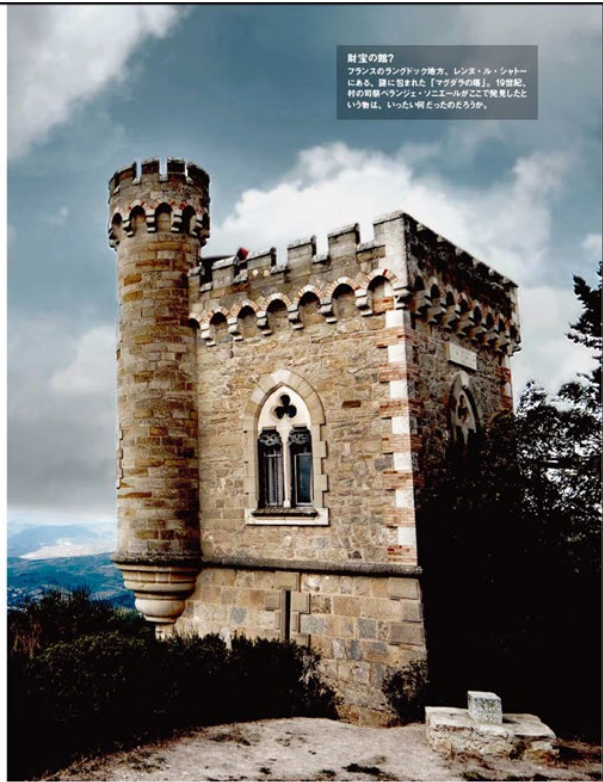
※見られない理由
そもそも財宝と呼ばれるものが何かも分からない。

隠謀謀マニアにとって、テンプル騎士団ほど想像力をかき立てられる組織は他にない。
わずか200年足らずのうちに、世界で最も富と権力を握る組織の一つにのしがり、そして結局は輝かしい栄光の座から転落してしまっただけ。貴重な財宝の山が隠されているという噂はあるが、一体それはどこにあるというのだろうか?

テンプル騎士団の名で有名な「キリストとソロモン神像の似しき戦友たち」は、聖地への高礼に向かうキリスト教徒たちを守る目的で1119年ごろに設立された騎士修道会だ。
十字軍国家エルサレムの王、ボードワン2世によって、騎士たちは市内の「神像の丘」を拠点とする許可を与えられた。かつて、「ソロモンの栄華」で有名な「ソロモンの神像（テンプル）」があった場所である。
10年後、騎士団がローマカトリック教会の正式認可を受けると、ヨーロッパ中の富裕層から豊富な資金援助が集まり始めた。
騎士団には名門一族の子弟たちが続々と入会するようになり、パチカンには教皇以外のすべての権威に優先するという、前例のない強大な特権を騎士団に与えた。
テンプル騎士団が教会に大きな影響力を持っているのは、騎士たちがエルサレムで何か重要な意味のある物を見つけたからではないかと驚く者

たちがあった。騎士団が「聖杯」や、モーゼの十戒を刻んだ石板が納められている「契約の箱（アーキ）」、あるいはキリストの生涯に新たな解釈を与える秘密文書を見つけたという噂があったのだ。どの噂にも一致しているのは、騎士団が何かとてつもない価値のある物を所有しているということだった。
テンプル騎士団は、単なる高礼者の保護だけでなく、銀行の機能に似た財務管理の分野でも、その活動の幅を広げていった。聖地を訪れる人々は、その資産を騎士団に預けてから安心して高礼に旅立つようになり、騎士団はヨーロッパの君主国にとってメインバンクの機能を果たすまでになっていた。騎士団はまた、ヨーロッパから中東にいたる広い地域で多くの土地を買い占め、農業や産業を興し、莫大な収益を上げた。
キプロス島もすべてテンプル騎士団が所有していた。財政の転換が長期化した騎士団が13世紀後半に本部を移転した先は、このキプロス島

フランス、パロス島にテンプル騎士団の拠点を置く。



財宝の館？
フランスのラングドック地方、レンヌ・ル・シャトーにある、築かれた「マダラの塔」。神聖な村が崩壊してレンヌ・ル・シャトーが建てられ、この塔は、いったい何だったのだろうか。

18 18番格納庫のUFO

※見られない理由
機密保持が厳格なため、一般には見ることができない。

機密保持が厳格なため、一般には見ることができない。1967年に撮影されたUFOの映像は、機密保持が厳格なため、一般には見ることができない。1967年に撮影されたUFOの映像は、機密保持が厳格なため、一般には見ることができない。

1967年、カリフォルニア州のグランドセントラル基地で撮影されたUFOの映像。この映像は、機密保持が厳格なため、一般には見ることができない。1967年に撮影されたUFOの映像は、機密保持が厳格なため、一般には見ることができない。

09 消えたロアノーク植民地

※見られない理由
歴史が不明なため、一般には見ることができない。

歴史が不明なため、一般には見ることができない。1605年に設立されたロアノーク植民地は、なぜか突然消滅した。その理由はいまだ不明である。1605年に設立されたロアノーク植民地は、なぜか突然消滅した。その理由はいまだ不明である。

絶対に見られない世界の未解決ファイル99
コンパクト版

大判カラー写真が解き明かす世界の未解決事件超常現象

絶対に見られない世界の未解決ファイル99
コンパクト版

ファティマ第三の予言からチュパカブラまで

定価：2,090円（税込）
日経ナショナル ジオグラフィック

絶対に行けない世界の非公開区域99
コンパクト版

見てみたいのに、見られない！
250点の写真・地図で、立ち入り禁止エリアに潜入！

絶対に行けない世界の非公開区域99
コンパクト版

ガザの地下トンネルから女王の寝室まで

定価：2,420円（税込）
日経ナショナル ジオグラフィック

【報道関係からの問合せ先】 日経ナショナル ジオグラフィック 広報事務局
株式会社リリオ 担当：仁地（にんち）TEL：03-6438-9195 090-2226-6459 ninchi.mikito@lirio.biz

日経ナショナル ジオグラフィック 〒105-8308 東京都港区虎ノ門4-3-12